

新フェローの紹介 (2013年)

中川 義之 (なかがわ よしゆき) 氏



昭和30年8月生まれ

[学歴]

昭和56年 京都大学大学院数理工学研究科修了 (工学修士)

[職歴]

昭和56年 住友金属工業(株)入社

平成5年 同数理技術室長

平成10年 同企画部参事

平成14年 キヤノンシステムソリューションズ(株)第三開発本部開発本部部長

平成21年 キヤノンITソリューションズ(株) コンサルティングセンター長

平成23年 キヤノン(株)情報通信システム本部

平成24年 同調達本部 調達企画センター 現在に至る

平成21年～ 多摩大学大学院経営情報学研究科 客員教授

平成22年～ 東工大CUMOTストラテジックSCM講座 講師

平成24年 芝浦工業大学大学院工学マネジメント研究科 非常勤講師

平成24年～ 青山学院大学大学院理工学研究科 非常勤講師

[OR学会関係]

オペレーションズ・リサーチ誌への寄稿 (8回), APORS, 国際数理計画シンポジウムはじめ本学会における研究発表多数. 平成3年 事例研究奨励賞受賞「鉄鋼製造プロセスにおけるトライ選択問題への多目的計画法の応用」. 関西支部運営委員, 評議員, 論文誌編集委員, 機関誌編集委員, 代議員, 監事を歴任.

中川氏は京都大学大学院修了後, 住友金属工業(株)において鉄鋼生産・物流分野におけるORの適用研究に従事し, ORの実用化と企業業績への寄与によって同社社長賞を5回にわたって受賞されました. その後, ORのコンサルティングを専門とする住友金属システムソリューションズ(株)を経てキヤノンITソリューションズ(株)において, 鉄鋼で培ったORの適用ノウハウや技術を他産業に適用し実績を挙げてこられました. 同時に, 社会人向け大学院客員教授などを兼任され, 豊富な実務経験に基づくORの問題発見・思考法についての講義を通してORの実践・普及に努めておられます.

前田 隆 (まえだ たかし) 氏



昭和30年12月生まれ

[学歴]

昭和57年 九州大学大学院経済学研究科博士後期課程中途退学 博士 (経済学)

[職歴]

昭和57年 長崎大学商科短期大学部 助手

昭和61年 金沢大学経済学部 助教授

平成9年 金沢大学経済学部 教授

平成20年 金沢大学人間社会学研究域経済経営学系 教授 現在に至る

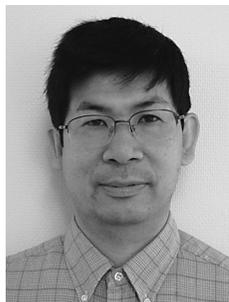
[OR学会関係]

平成9～11年 「システムの最適化とOR」研究部会幹事. 平成15～17年 「意思決定とOR」研究部会主査. 平成

16年 第16回RAMPシンポジウム実行委員長. 平成10年～現在 中部支部運営委員. 平成22年～現在 代議員.

前田氏は、ベクトル値あるいは集合値写像を含む最適化やファジィ理論を用いた最適化およびゲームに関する研究で著名な業績を挙げています. また、日本OR学会中部支部運営委員として、北陸地域でのOR学会に関係する活動において中心的な役割を果たしておられます.

山下 信雄 (やました のぶお) 氏



昭和44年8月生れ

〔学歴〕

平成5年 東京大学工学部計数工学科卒業

平成8年 奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科博士後期課程短期修了 博士
(工学)

〔職歴〕

平成7年 日本学術振興会特別研究員

平成9年 京都大学大学院工学研究科 助手

平成17年 京都大学大学院情報学研究科 助教授 (現准教授)

この間、カナダMcMaster大学訪問研究員

〔OR学会関係〕

平成7年 第13回学生論文賞受賞. 平成18年 第1回文献賞奨励賞受賞. 平成21年 第37回文献賞受賞.
平成23年～ 論文誌編集委員.

〔著書等〕 数理計画法 (共著, コロナ社, 2008)

山下信雄氏は、数理計画法の研究において、非線形最適化・均衡問題を軸にアルゴリズムの開発やその理論的な解析を行っています. 対象分野は、連続変数を取り扱うORモデル、特に交通流均衡問題、最小二乗問題、シミュレーション最適化、大規模データ解析、エネルギー最適化など、多岐にわたっています. 平成21年度には非線形計画に対する準ニュートン法の研究で本学会文献賞を受賞されました.